



スペースレールに関する よくあるご質問とその回答

【施工関係】

下地

Q 木造下地での施工時の注意点はありますか？

A 通常の303mm、455mmで問題ありません。この場合レール取り付け部の上下、左右に、仕上げ材の取り付け可能な下地スペースを確保してください。カタログ7ページを参照してください。

Q 鉄骨下地での施工時の注意点はありますか？

A カタログ7ページを参照してください。

Q コンクリート下地での施工時の注意点はありますか？

A カタログ7ページを参照してください。

レール間隔

Q 一般レールの間隔はどの程度にしたらよいでしょう？

A 取り付ける物の大きさや強度などから決めます。可能であれば303mm、455mm、606mm、910mmなど下地間隔と合致できれば無駄が省けます。

Q 横レールの間隔はどの程度にするのですか？

A 基本的には縦レールと同じです。

Q 転倒防止用レールの間隔はどの程度にしたらいいですか？

A 下地間隔に合わせるのがよいでしょう。家具1個につき2本使用するのが基本です。なるべく家具の両端にセットします。

一般レール取付け



レール、コマセット、棚などのレールに取付けは、どのようにしたらいいでしょう？



カタログ、取扱説明書を参照してください。

転倒防止用レール取付け



レール、コマセット、転倒防止用L型などのレールに取り付けは、どのようにしたらいいでしょう？



カタログ、取扱説明書を参照してください。

レールの止めつけ

Q レールにはネジ穴が開いていますが、何本で固定すればよいでしょう？

A すべてのネジ穴を使用してください。

Q 付属の丸木ネジ以外は使用できませんか？

A サイズが合えば使えます。鉄骨の場合は、タッピングビスを使用してください。

Q GL工法の壁にレールを取り付けられますか？

A 転倒防止用レールのみは、劣化していないボードなら特殊工法で取付け可能です。詳しくは、カタログ10ページを参照してください。

棚用L型

Q 棚板はどのように取り付けるのですか？

A レールに挿入したコマセットに棚用L型を取り付けます。棚板を必要な寸法に加工して、付属のビスで棚用L型に取り付けます。

一般用コマセット

Q コマセットをレールに挿入する際の注意点はありますか？

A プレートパッキンと化粧プレートは外さずに、コマボルトをゆるめ、コマだけをレール内に挿入します。

手摺用コマセット



ブラケットを取り付けるには、どのようにするのですか？



レールにコマを挿入する前に、手摺用コマセットの化粧プレートにあけてある4mmのネジ穴に、ブラケットを付属のネジで止め付けます。エンドブラケット、壁付用ブラケットが同梱されている部品も用意しています。